

すべてのガイドラインが 小児に対する迅速な治療開始を推奨¹⁻³

- DHHSおよびPENTA（Pediatric European Network for Treatment of AIDS）のガイドラインでは、すべてのHIV感染乳児、小児、青少年に対してARTを推奨している^{1,2}。
 - ARTの迅速な開始（診断直後または診断後数日以内のARTの開始と定義）を目標とする。
 - アドヒアランスの重要性／サポートについての話し合いを同時に行わなければならない。
- WHOのガイドラインは、WHOの分類による臨床病期またはCD4+細胞数にかかわらず、すべてのHIV感染小児にARTを推奨している³。
 - ARTの実施では、2歳以下の小児、またはWHOの分類による臨床病期がステージ3または4でCD4+細胞数 ≤ 750 細胞/mm³またはCD4+細胞数が25%未満の5歳未満の小児、およびWHOの分類による臨床病期がステージ3または4またはCD4+細胞数 ≤ 350 細胞/mm³の5歳以上の小児を優先しなければならない。